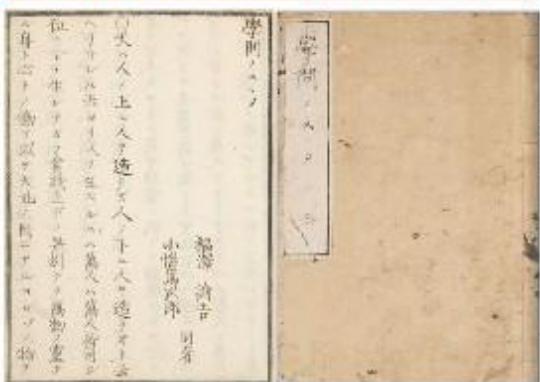


# 學問ノスゝメ 340万冊のベストセラー



【本館資料】初編 片仮名交じり三刻  
(和紙木版半紙四ッ折判:明治6年)



## 自由探求時代の教科書 一八七二(明治五)～一八八六(明治十九)年

明治五年、学制が発布され、当時の教科書は欧米の教科書を翻訳・編集したものが多々、文明開化の風潮が反映されていました。文部省や東京師範学校が出版にあたったほか、民間で出版した書物を自由に教科書として用いることができました。そこで、欧米

## 福沢諭吉と



の事情に詳しい福沢の書物が多く教科書として用いられていました。

## 西洋事情 慶応一～明治三年



## 西洋事情 慶応一～明治三年

## 学問のすゝめ全 明治五十九年 全十七編

第一編冒頭の「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」と云へり」は有名。実学をすすめ、自由平等と分限の関係を説き、個人の自由から国家の自由独立に言及し、学問の必要性を強調しています。それまで福沢諭吉は翻訳書や西洋の紹介書を書いていたが、「学問のすゝめ」は、福沢の信念にもとづいて書か

れた初めての書。一八七二年二月から一八七六年十一月までの約五年にわたり十七編の小冊子として発行され、合本されたものが明治十三年に出版されました。

初編が刊行された半年後、政府も「国民皆学」の方針を打ち出し、官製の偽版が配布されたり小学校教科書に載つたりするなど、初版約20万部、明治30年頃までの流布部数約三四〇万冊という数はその影響の大きさを示しています。

正式名称は、「訓蒙窮理図解」（くんもうきゅうりょくか）。福沢諭吉があらわした、身近な自然現象を解説した日本初の科学入門書で、「窮理熱」といわれる出版ブームをおこしました。訓蒙とは子供

## 窮理図解 慶応四年



福沢が幕府の使節団の一員として欧米各国を歴訪した際、見聞きした政治・教育・文化・蒸気機関・ガス灯・郵便制度について紹介し、地理教科書として使用されました。



問合せ先  
0776  
58-2250

## 資料募集

当館では、資料として戦後から現在までの教科書、教材、教具など教育資料を収集しています。貴重な資料がありましたが、お知らせください。

※明治期の書籍、廃校休校の校歌楽譜・音源なども募集中。